

ストップ・ザ・骨粗しょう症※ ～骨を守る 命を守る～

参加
無料

日時：2月23日(祝) 午前10時～午後4時
会場：イオンモール直方(2階イオンホール会場)

手話通訳
付き

市民公開講座 午前10時開場

プログラム①
午前10時30分

「骨粗しょう症ってどんな病気？」

講師：医師 古賀 哲二先生(古賀整形外科医院)

プログラム②
午前11時

「骨粗しょう症は怖いって知っていましたか？」

講師：医師 西田 智先生(直方病院整形外科)

プログラム③
午前11時40分

「骨を強くする食事のコツ」

講師：管理栄養士 片岡 さなえ先生(直方病院)

プログラム④
午前12時10分

「骨粗しょう症のための運動のポイント」

講師：理学療法士 松本 慶也先生(古賀整形外科医院)

ブースイベント

①午後1時30分
②午後3時

「転倒予防教室 ～理学療法士による運動療法～」

午後2時15分

「骨粗しょう症のお話し」 講師：医師 西田 智先生

骨密度簡易測定
午前10時～午後4時

素足で測定するため、
脱ぎやすい靴下でお越しください。

※混雑の状況により、待ち時間が発生することがあります。ご了承ください。



相談コーナー
午後1時30分～午後2時30分

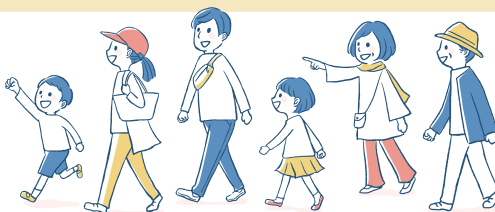
医師・歯科医師・薬剤師・栄養士による
骨粗しょう症、口腔ケア、お薬、栄養などの相談コーナー

主催：直方市 共催：直方靱手医師会骨粗しょう症対策推進協議会
協力：公益社団法人骨粗鬆症財団、株式会社アステム

※「日本骨粗鬆症学会」より引用

【問い合わせ】 健康長寿課 健康推進係 TEL:25-2115

まちの話題



明治安田生命保険 相互会社からの寄付

昨年11月27日、明治安田生命保険相互会社から「私の地元応援募金」として市に91万8700円の寄付を受け、大塚市長から同社へ感謝状が贈られました。

同社とは、令和3年度に包括連携に関する協定を締結し、これまでに住民の健康増進や地域の活性化に向けて様々な取組を行ってきました。この募金は、同社従業員が居住地や出身地など、ゆかりのある地域に対して行う募金に、会社からの拠出金を上乗せして寄付されるもので、令和3年度から毎年寄付されています。

大塚市長は「市民の健康推進の取組に活用させていただく」と感謝を述べました。



プロバスケットボール チームと協定を締結

昨年12月16日、市庁舎で男子プロバスケットボールチーム「ライジングゼファーフ福岡」とのフレンドリータウンに関する協定を締結しました。

同チームの代表取締役社長の古川宏二郎さん（写真左）、市出身の中田嵩基選手（写真中央）が訪問し、中田選手は「地元に関わり貢献できないかと考えていたので、とても嬉しい」と話しました。

大塚市長は、協定を結んでくれたことを大変嬉しく思う。市としても情報発信を通じて、チームを応援していきたい」と話しました。

※本協定は、市のスポーツのレベル向上とバスケットボール人口の増加を目的として締結するもの



もち吉からの クリスマスプレゼント

昨年12月20日、（株）もち吉から市内11小学校の1年生全員に同社商品である「いなりあげもち」が登場する小学生向け教材「ちいかわ総復習ドリル」（講談社出版）といなりあげもち」が寄贈され、直方西小学校で贈呈式が開催されました。

同社代表取締役社長の森田恵子さんは「このプレゼントで、家族の結びつきをより深めてもらえたら、とても嬉しい。今後地域に貢献していきたい」と述べました。

同小学校1年生の戸畑扇さんは、「もらったおもちは家族みんなで食べる。ドリルは2年生になるまでに終わらせる」と語りました。



SAGA2024 全障スポで金メダル

昨年12月20日、名越大磨^{なごしひろま}さんが10月に開催された第23回全国障がい者スポーツ大会「SAGA2024」で優勝したことの報告に、市長を表敬訪問しました。

出場したのは、投てき種目のジャベリックスローと砲丸投の2種目。ジャベリックスローでは優勝し、初参加した砲丸投では2位の成績を収めました。

名越さんは、一般企業に在籍しながら、地道に練習を重ね、県の強化選手に選抜されています。また、前回大会から8メートルも記録を伸ばし、42.31メートルで優勝したジャベリックスローについて「まだまだ記録を伸ばして、ゆくゆくは50メートルを出したい」と今後の意気込みを語りました。

大塚市長は、「前回から大きく記録を伸ばし、素晴らしい成績を収められたことを誇りに思う。今後も引き続き、頑張ってください」とエールを送りました。

